「リスク管理の見直し」

東日本大震災を始め、地球温暖化による自然災害の大型化も進みつつあり、これまでのリスク管理では不十分と思われることが実際起きています。自然災害に対して１００％備えることは難しい状況ですが、個人・法人レベルである程度の目標を定め、それに沿った準備をしていくことが必要でしょう。

①自然災害に対しては火災保険でインフラ等を守る。

地震保険も付保が可能であれば見直しましょう。

最近は風・雷の被害が拡大する傾向があり、補償範囲の確認が必要です。そしてもし自然災害を受けたら保険会社に確認してもらうようにしましょう。火災保険というと火事のみと考えがちですが、幅広くカバーされていますので、専門家に調べてもらうことが重要です。

②その他のリスク管理

事業における主要な要素としてよく「人・物・金・情報」と言われます。①により物については備えられますが、最も重要な人に対する備えもこれを機会に見直しましょう。

地球温暖化もこの１０年の取り組み次第で将来の地球のあり方が大きく変わると言われています。この地球を大切にすることが根本的に必要です。温暖化対策も含めそれぞれに出来ることを直ぐ始めてください。

ＦＰ委員会

田原　智延